

夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

1 6月19日に「不審者対応の避難訓練」を行いました

武雄警察署から2名の警察官の方に来ていただき、本当の不審者の様な緊迫感ある訓練でした。訓練後の講評では「命を守る術」として、



- ① 実際を踏まえて訓練を真剣に行うことで「対処の方法を実感する」ので、実際に遭遇したときに冷静に対処するためには重要である。
- ② 全国各地で凶悪な事件が発生しているので「いつでも・どこでも・誰にでも起きる可能性がある」と認識する必要がある。
- ③ 「パニックにならず、周囲の状況を把握し、最善の方法を自己判断し、急いでその場から離れる」ことが重要である。

などを話していただきました。川中生からは将来にわたり被害者が出ないように、対処法や判断力を身に付けてほしいと願っています。

2 6月14日にボランティアで「花苗の移植」を行いました

ボランティア担当から希望を募ったところ、昼休みにも関わらずとても多くの川中生が率先して参加していました。男女、学年を問わずに和気あいあいと気持ちよく取り組んでいました。花という生き物の命に触れる心地よさが、移植に関わる仲間意識となり優しい心になったと思います。このような体験がいじめのない生活しやすい雰囲気の学校になるのだと実感した清々しい時でした。



3 6月6日に学校運営協議会を開催しました

東西川登町の公民館長・区長会長・老連会長・婦人会長・PTA正副会長の方々に出席していただきました。会議の目的は、①地域と学校の信頼関係を深めた開かれた学校づくり、②地域の意向を反映させて創意工夫する特色ある学校づくり、③地域と学校とが教育力を高めて協働してよりよい教育の実現です。無言掃除の参観後に、学校教育基本計画等を用いて学校運営を説明し、川中生の更なる育成を図るための意見や提案等を述べていただきました。

4 6月19日（水）、20日（木）に「一学期中間試験」を行いました

6月16日（日）から部活動を停止にして、今までの学習内容を振り返ることで、「記憶の想起と強化」により学習効果を高める期間としました。日頃の学習内容を確実に自分のものにすることで、その努力が報われるとともに次の学習を安定した学力で進めることにもつながる大切なことです。家庭学習計画表にしたがって勉強し、準備万端で臨めた生徒も多かった、と担任の先生からの話でした。

試験中は、全員が集中して最後まで一生懸命に取り組んでいました。「分かる問題から解く」「見直しをする（求められている記号や語句で答えているか、計算間違いはないか、読み間違いはないか等）」ことが重要です。今後、検定試験、入学試験、就職試験等では、たった1点差で合格して喜べるか、不合格で悲しむかが決まります。このように1点で喜び笑うのか悲しみ泣くのかは、毎時間の授業や毎日の家庭学習（予習や復習など）において自分を磨き高めるために真剣に臨む心がけで決まります。



答案が返却されたら、点数が気になるでしょうが、間違った問題を必ず書き直して次回出題されたら正解するように取り組むことも重要です。「同じ過ちを犯してしまう愚か者」にならないように！

「学力」は、将来の判断力の育成、進路選択幅の拡大、知的好奇心を高めるなど、高校入試以外にも価値があるものです。「学力向上」の秘訣は、主体性です。自ら学び取る姿勢を持つことが重要です。

5 第7回鹿島陸上競技大会で入賞しました

（走幅跳び）【優勝：4 m 4 2】松尾美樹（2年）

【第2位：5 m 8 6】山口源太郎（3年）

（200m）【第4位：2 4 秒 8 9】山口源太郎（3年）

（100m H）【第2位：1 9 秒 3 6】川浪明美（2年）

6 第33回武雄市バドミントン協会会長杯大会で入賞しました

【第3位（女子ダブルス）】荒木麗華、北川みずき（3年）

7 第65回全日本中学校通信陸上大会佐賀大会で入賞しました

（三段跳）【第2位：1 1 m 8 3】山口源太郎（3年）

（走幅跳）【第4位：5 m 8 9】山口源太郎（3年）

【第4位：4 m 6 2】松尾美樹（2年）

（110m H）【第6位：1 9 秒 2 4】原田蓮太郎（3年）

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>